



高校生の職場体験



近隣の高校2年生を対象に職場体験を実施しました。看護師の仕事やDrヘリを間近で見学し、とても緊張していた様子でしたが、医療の仕事に興味をもって頂けたようです。

今回の体験を将来の進路選択に活かして頂ければ幸いです。

【理念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり

社会福祉法人 聖隷福祉事業団
医療保護施設・地域医療支援病院

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL



聖隷三方原病院は、公益財団法人日本医療機能評価機構の定める認定基準を達成しています。

おしらせ



ボランティアを募集しています

当院でのボランティア活動に関心をお持ちの方は、「ボランティア説明会」にぜひご参加ください。

日時：9月5日(木) 14:00～15:30

場所：聖隷三方原病院 ホスピス2階 研修室

お申込みは9月4日(水)までに下記担当者までお願いします。

お申込み・お問い合わせ：

聖隷三方原病院 ボランティア担当 石津

TEL：053-436-1251 (代表) 内線 6552

E-mail：mishizu@sis.seirei.or.jp

地域がん診療連携拠点病院市民公開講座のお知らせ

日時：8月17日(土) 14:00～15:30

場所：アクトシティ浜松 53、54 会議室

演題：「肝がん治療の現場から伝えたいこと」

講師：聖隷三方原病院 肝臓内科部長 坂西康志

肝臓がんのお話を中心に、治療に携わる現場からの伝えたいことを当院医師が分かりやすくお話させていただきます。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。参加費無料、申し込みも不要です。

お問い合わせ：地域医療連携室

TEL：053-439-0001 FAX：053-439-0002

「みどりの通信」へのご意見、ご感想をお待ちしております。

皆様からお寄せいただいたご意見・ご感想を今後の誌面作りの参考にさせていただきます。

e-mail：mkwebmaster@sis.seirei.or.jp FAX：053-438-2971 みどりの通信編集部

患者満足度調査を実施します

患者さまのご意見を病院運営に反映させ、医療サービスの質の向上を図ることを目的に下記日程で患者満足度調査を実施させていただきます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

実施日：8月21日(水)～23日(金)

実施場所：各科外来

※病棟においては8月21日(水)～27日(火)に実施させていただきます。

フェスタおおぞらボランティア募集

聖隷おおぞら療育センターでは、フェスタおおぞらの開催にあたり協力して下さるボランティアを募集しています。

開催日：9月22日(日)

時間：10:00～16:00

(うちフェスタおおぞらの開催時間は13:00～15:00)

内容：会場設営や模擬店の販売員、会場のご案内等

お申し込み・お問い合わせ：

フェスタおおぞら実行委員会 ボランティア担当まで

TEL：053-437-1467

がん患者さんのための おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？

おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日時：8月22日(木) 13:30～14:30

場所：聖隷三方原病院 管理棟2階 第7会議室

対象：がん患者さんとご家族

お問い合わせ：よろず相談地域支援室

浜松がんサポートセンター

TEL：053-439-9047



栄養課通信 8月

地産地消～静岡県の食材～ 鰯(いわし)

鰯は青魚の中で最も栄養があるとされています。特に静岡県の駿河湾では、良質なプランクトンを求め、多くの鰯が北上してきます。

静岡のおでんで有名な『黒はんぺん』は、鰯などの青魚を使用します。江戸時代、大量に獲れた鰯をどのように使うか考えて誕生したといわれています。

カルシウムやタンパク質が豊富な鰯は骨を丈夫にし、また脂には血液の凝固を防いで脳梗塞や心筋梗塞を予防するIPAやDHAも多く含まれています。

鰯は近海で1年中漁獲され、大衆魚の代表格です。手軽に入手することができます。栄養も豊富な食材なので、是非お試しください。

簡単！旬のレシピ

今回は当院で提供している
「いわし煮」をご紹介します

4人分

鰯40g×8尾
生姜8g
醤油大さじ2
みりん大さじ1
酒大さじ1
根深ねぎ約10cm

作り方

- ①鰯をグリル等で焼き、焼き目をつける。
- ②鍋に調味料を入れ、煮立ったら焼き目のついた鰯を入れて、弱火でじっくり煮る。
- ③根深ねぎを白髪ねぎにする。
- ④器に鰯を乗せ、白髪ねぎを盛る。

〈ポイント〉

- ・焼き目をつけることで、鰯の臭みが出ず、さらに旨味を逃がしません。
- ・生臭さが気になる方は、焼く前に湯引き、調味料に酢・梅干し・青じそ等も加えてみると良いでしょう。

〈栄養価 1人分〉

エネルギー	220kcal
蛋白質	16.7g
脂質	11.1g
カルシウム	62mg
食物相当量	1.7g
IPM	960mg
DHA	1040mg



臨床心理士について

みなさんは、臨床心理士という職種をご存じですか?臨床心理士とは、心理学の知識や諸技法を活かして、心の問題に関わる専門家です。そんな臨床心理士が院内でどのような仕事をしているのか、紹介させていただきます。

1. カウンセリング

精神的な病気で困っている患者様のお話を、医師の指示のもとでうかがい、より良い解決や改善方法を見つけることができるよう、専門的な援助を行います。

また、身体的な病気で、気持ちが落ち込んだり、不安が強くなった患者様やご家族の心理的なサポートを行います。

さらに、悩み事や困り事を抱えていらっしゃる患者様については、臨床心理士による、自費のカウンセリングを行っています。(カウンセリング外来)。

2. 心理検査

医師の指示のもと、患者様の心理的状态の理解と心理面の問題を今後どのようにしていけばよいのかを考える手助けとして、実施します。

また、もの忘れ外来において、もの忘れの程度を理解するための、心理検査を行っています。

3. 精神科デイケア

精神障がいを持った方が社会生活を営めるように、デイケアでの色々なプログラムを通し、回復を支援しています。

4. 発達障がい児の個別療育

知的発達や自閉症スペクトラムなどの障がいを抱えた子どもに対して、発達査定や発達に合わせた個別指導を行っています。

5. 緩和ケアでの心理支援

がんに罹患した場合には、夜眠りづらくなったり、気持ちが落ち込んだりなどする場合があります。そのようながん患者様やご家族の不安や心配事

リハビリテーション部
臨床心理室

が軽減できるようお手伝いします。

臨床心理士は、救急棟 3 階にある、臨床心理室にて業務を行っています。

日々の生活を送られる中で、対人関係や仕事でのストレス、突然の病などで悩みを抱えていらっしゃる方の支援が私たちの役目です。



カウンセリングの風景です。



リラックスして頂けるよう、観葉植物や小物が置いてあります。



目的に応じて部屋を使い分けています。



絵画展
—聖隷厚生園讀栄寮 プチ宝石箱展—

期 間：9月2日(月)～9月27日(金)

場 所：患者さんのための「医学情報プラザ」

(土・日を除く、10:00～16:00)

どなたでもご覧いただけます。ぜひお立ち寄りください。

第40回
聖隷三方原病院
病院学会写真
コンクール

優秀賞
「86歳の挑戦!」
大槻 祐美 様



編集後記

「ゆるキャラ」ブームがまだまだ続いています。地方自治体はもちろん、7月に行われた参議院選挙においても選挙啓発を目的に新たにゆるキャラが誕生しました。浜松においても「出世大家康くん」が2012年ゆるキャラグランプリで7位と健闘しています。地域のPR活動をはじめ、様々なイベントに引っ張りだこの彼らですが、「千年猛暑」と言われる今年の夏。決して「ゆるく」はないこの暑さに、彼らの体調が心配です。

発行責任者：総合病院 聖隷三方原病院 病院長 荻野 和功
〒433-8558 浜松市北区三方原町 3453
TEL 053-436-1251 (代) / FAX 053-438-2971
<http://www.seirei.or.jp/mikatahara/>